

1. 1つのさいころを投げるとき、1の目が出る確率は $\frac{1}{6}$ である。個の確率の意味を正しく説明しているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 5回投げて、1の目が1回も出なかったとすれば、次に投げると必ず1の目が出る。

イ 6回投げるとき、そのうち1回しか1の目は出ない。

ウ 60回投げるとき、そのうち10回は必ず1の目が出る。

エ 6000回投げるとき、1000回ぐらい1の目が出る。

2. 大小2つのさいころを同時に投げるとき、2つのさいころの  である確率は $\frac{1}{12}$ である。この  にあてはまることからはいろいろと考えられる。

次の【例】を参考にして  にあてはまることばを1つ書きなさい。

【例】2つのさいころの  である確率は $\frac{1}{12}$ である。

〔島根県〕